

# 第2次 豊里地域づくり計画

(計画対象期間：令和2年度～令和6年度)

「ずっと住みたいまち みんなの豊里」



豊里町大曲で なかよく咲きそろう ひまわりたち

令和2年4月

豊里コミュニティ推進協議会



## 目 次

第1章 豊里地区の概要 .....	2
第2章 地域づくり計画策定の目的 .....	4
第3章 第2次地域づくり計画の概要 .....	5
第4章 第2次地域づくり計画の行動計画 .....	7
参考資料 .....	13

### •豊里地域づくり計画策定委員会名簿



### 第2次豊里地域づくり計画策定にあたって

豊里地区においては、平成27年3月に第1次豊里地域づくり計画を策定し、平成28年度からの5か年を事業年度として、個性的な地域づくり事業を実施してまいりました。皆様には何かとご支援・ご協力をいただき、おかげさまでどの事業も成功裏に進めることができました。改めまして、感謝申し上げます。

そしてこの度、皆様がさらにこの豊里に愛着を深め、安心して暮らせる住みよい地域社会を実現するため、『第2次豊里地域づくり計画』を策定いたしました。

豊里地区市民の皆様、団体及び企業等の皆様の一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

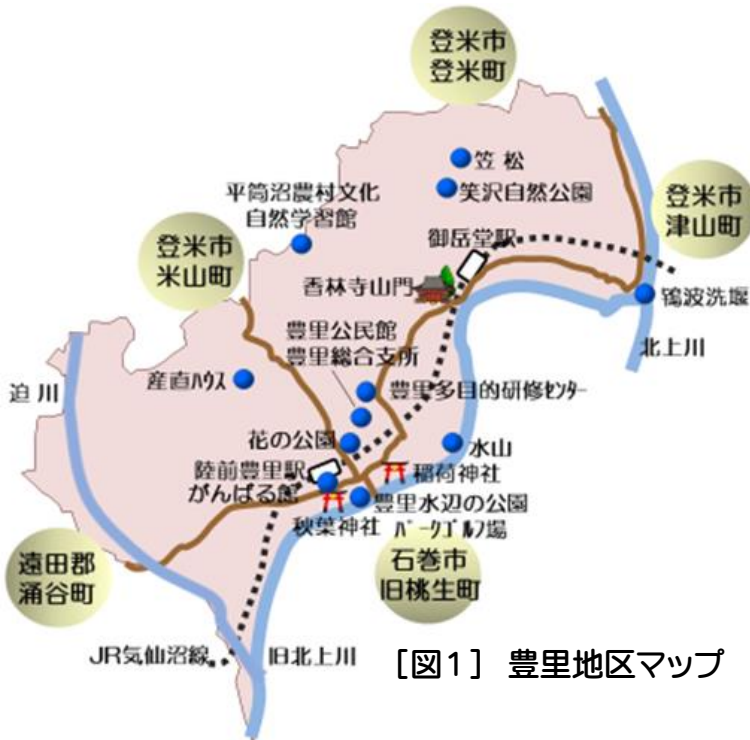
令和2年4月

豊里コミュニティ推進協議会  
会長 佐々木 信義

## [ 第1章 ] 豊里地区の概要

豊里地区は、登米市の南端に位置し、北上川、旧北上川及び迫川に三方を囲まれたほぼ平坦な地形の地区です。豊里地区は20行政区から成り、多くの行政区では年々人口が減少傾向にありますが、**横町・仲町及び下町**においては近年増加傾向を示しており、2019年12月末現在の豊里地区の人口は6,462人、世帯数は2,137世帯であります。〔表1〕〔表2〕

また、豊里地区の面積は32.85k㎡、人口密度は196.7人/㎏です。



〔図1〕 豊里地区マップ



〔図2〕 豊里行政区マップ

〔表1〕 豊里地区の人口・世帯数

(2019年12月末現在 単位:戸、人)

行政区	世帯数	人口		
		男	女	計
上町	107	149	142	291
新町	163	216	210	426
横町	260	355	368	723
浦軒	144	185	206	391
仲町	99	157	152	309
川前	42	63	55	118
下町	303	470	484	954
東二ツ屋	108	156	182	338
西二ツ屋	75	123	126	249
上谷地	32	47	39	86
十五貫	74	124	135	259
大曲	88	161	142	303
竹花	115	184	184	368
保手	96	167	145	312
庚申	86	85	110	195
長根	104	152	169	321
加々巻	65	110	114	224
山根	45	89	83	172
白鳥	75	125	109	234
鶴波	56	88	101	189
合計	2,137	3,206	3,256	6,462

出典:登米市・住民基本台帳

## ■ 人口及び世帯数の推移 (1950 - 2019)

1950年(昭和25年)から2019年(令和元年)まで69年間の豊里地区における人口及び世帯数の推移〔表2〕をみると、1955年までは1万人を超えている人口が年々減少し、2019年(令和元年)には前述した通り3行政区の人口が増加した中、6,462人まで減少しました。

世帯数は核家族化により年々増加し、現在では1950年当時の1.5倍・2,137世帯であり、1世帯当たりの人数はほぼ一貫して減少し続け、3.02人となっています。一人暮らし世帯・高齢者のみの世帯の増加という状況にあるようです。

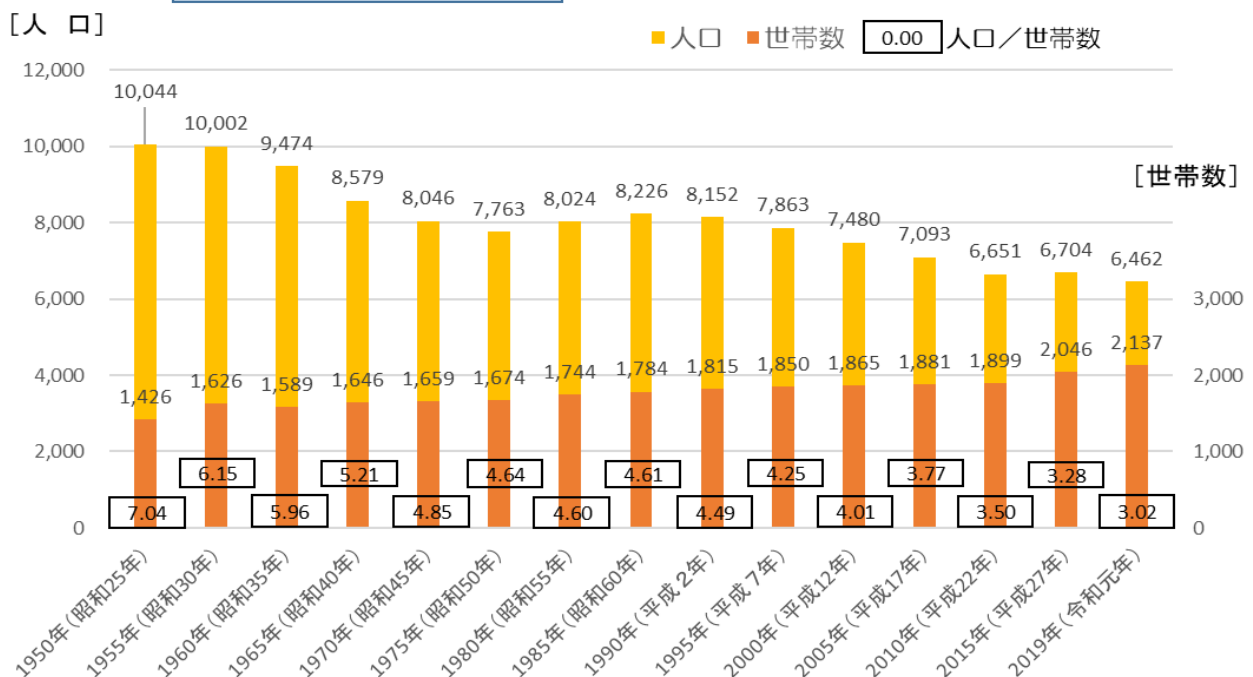
【表2】 豊里地区における  
人口及び世帯数の推移 (1950年－2019年)

(単位:人、戸)

国勢調査年	人口	世帯数	人口/世帯数
1950年(昭和25年)	10,044	1,426	7.04
1955年(昭和30年)	10,002	1,626	6.15
1960年(昭和35年)	9,474	1,589	5.96
1965年(昭和40年)	8,579	1,646	5.21
1970年(昭和45年)	8,046	1,659	4.85
1975年(昭和50年)	7,763	1,674	4.64
1980年(昭和55年)	8,024	1,744	4.60
1985年(昭和60年)	8,226	1,784	4.61
1990年(平成2年)	8,152	1,815	4.49
1995年(平成7年)	7,863	1,850	4.25
2000年(平成12年)	7,480	1,865	4.01
2005年(平成17年)	7,093	1,881	3.77
2010年(平成22年)	6,651	1,899	3.50
2015年(平成27年)	6,704	2,046	3.28
2019年(令和元年)	6,462	2,137	3.02

1950～2015年は10月1日現在、出典:総務省・国勢調査  
2019年は12月末日現在、出典:登米市・住民基本台帳

### 人口と世帯数の推移



## ■ 年代別人口推移と高齢化の状況

2004年(平成16年)から2019年(令和元年)までの15年間の豊里地区における年代別人口の推移〔表3〕及び高齢化の状況〔表4〕は次のとおりです。この間の特徴点としては、①少子化・高齢化の進行 ②若年層の地元離れの傾向が伺えます。特に60歳以上の割合は15年間で9.9ポイントも上昇し、かつ人口の41.4%を占めており、高齢化は確実に進行しています。

〔表3〕 豊里地区における年代別人口推移

	15年前	現在	(単位:人)
	2004年 (平成16年)	2019年 (令和元年)	
0歳～4歳	300	218	▲ 82
5歳～9歳	300	270	▲ 30
10歳～14歳	369	283	▲ 86
15歳～19歳	452	323	▲ 129
20歳～24歳	452	235	▲ 217
25歳～29歳	401	215	▲ 186
30歳～34歳	318	310	▲ 8
35歳～39歳	309	414	▲ 105
40歳～44歳	469	430	▲ 39
45歳～49歳	599	363	▲ 236
50歳～54歳	684	310	▲ 374
55歳～59歳	417	413	▲ 4
60歳～64歳	363	557	▲ 194
65歳～69歳	497	671	▲ 174
70歳～74歳	491	404	▲ 87
75歳～79歳	462	272	▲ 190
80歳～84歳	276	359	▲ 83
85歳～	238	415	▲ 177
合計	7,397	6,462	▲ 935

2004年は3月末日現在、2019年は12月末日現在

出典: 登米市・住民基本台帳

〔表4〕 豊里地区における高齢化の状況

		15年前	現在	(単位:人)
		2004年 (平成16年)	2019年 (令和元年)	
総人口		7,397	6,462	▲ 935
60歳以上	人口	2,327	2,678	▲ 351
	割合	31.5%	41.4%	9.9%
65歳以上	人口	1,964	2,121	▲ 157
	割合	26.6%	32.8%	6.2%
75歳以上	人口	976	1,046	▲ 70
	割合	13.2%	16.2%	3.0%

2004年は3月末日現在、2019年は12月末日現在

出典: 登米市・住民基本台帳



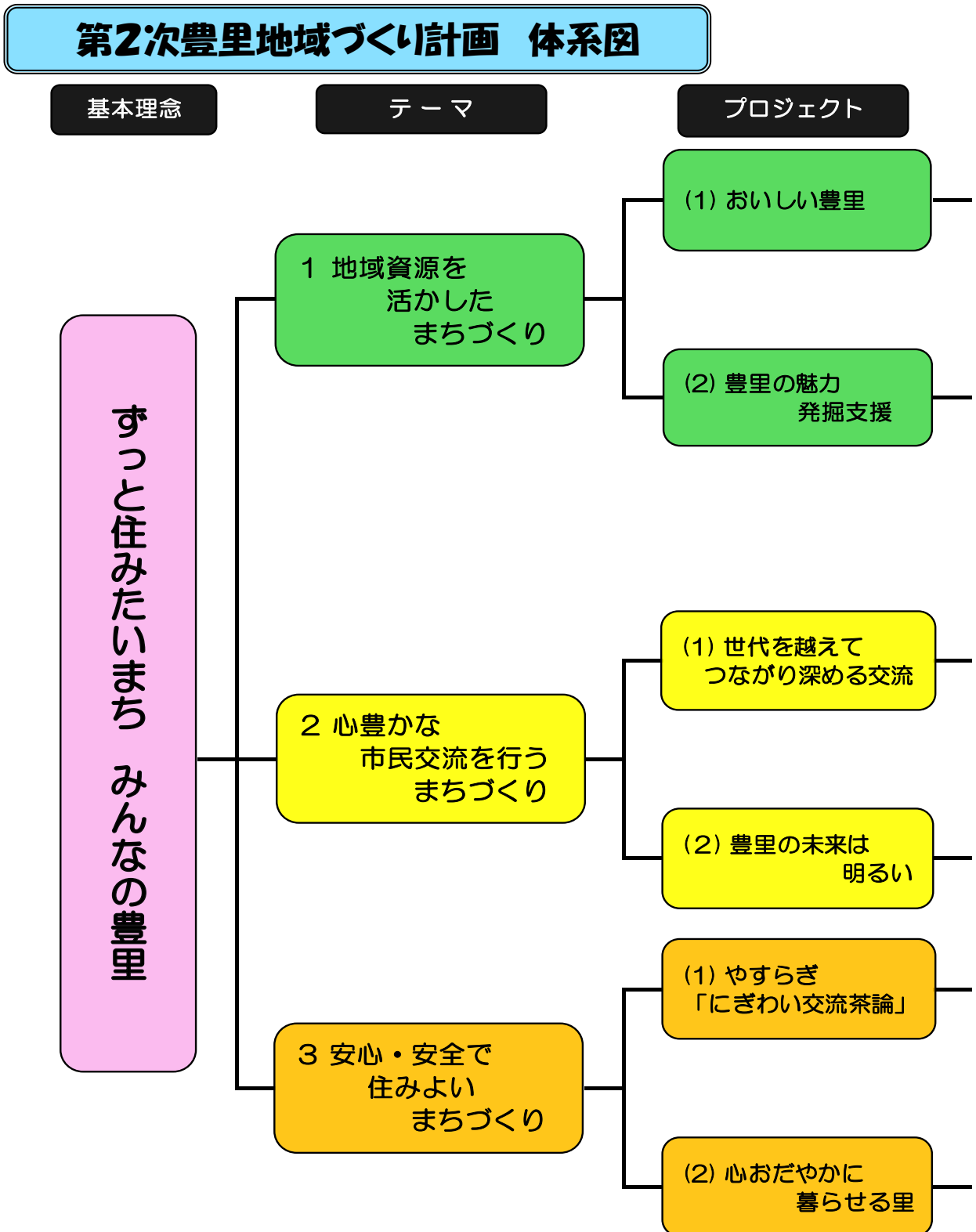
## 〔第2章〕 地域づくり計画策定の目的

豊里地区が持続して発展し続けるよう、自分たちの手で魅力ある地域にするために、平成27年3月に第1次豊里地域づくり計画を策定し、豊里ならではのコミュニティ活動や地域づくり事業を実施してきました。

第1次計画から5年が経過し、これまで以上に「地域への愛着を抱き、安心・安全で心豊かに暮らせる地域」にするため、新たな住民ニーズを取り入れながら、魅力ある住み良い地域の実現のための『第2次豊里地域づくり計画』（計画に基づく活動期間：令和2年度～令和6年度）を策定し、新たな活動に邁進します。

## [ 第3章 ] 第2次地域づくり計画の概要

豊里地区における地域づくりの主体はここ豊里に住む住民であるとの考えのもと、『ずっと住みたいまち みんなの豊里』を基本理念とします。そして、基本理念の実現を目指して、3つのテーマ、6つのプロジェクト、9つの事業を体系化し、地域づくり活動を展開していきます。





事業

事業概要

① おいしさいっぱい軽トラ市

季節ごとに、新鮮な地元産農産物や海産物等を気軽に軽トラックに積み、荷台を店舗にして対面販売する「軽トラ市」を開催し、豊里のにぎわいづくりを行います。

① たいせつな  
芸能・食文化の伝承

- 豊里で受け継がれてきた素晴らしい伝統芸能などが、大切に未永く後世まで伝えられるよう、文化団体の活動を支援します。
- 昔から受け継がれてきた郷土料理「けの汁」の伝承をはじめ、豊里ならではの食文化を掘り起こし、内外にPRしていきます。

② 美しく明るい里づくり

豊里を美しく明るく住みよくなるため、また、草花を通して人々の心に潤いと豊かさ求め、花苗を各町内会・関係機関に届け、豊里を「花でいっぱいにする運動」を行います。

① 笑顔あふれる地域交流

- H28年度から通算21回行ってきた歌声喫茶をはじめ歌と体操の出前カフェサロンなどの交流会を開催し、明るく楽しく元気な里づくりに取り組みます。
- 文化講演会、芸能公演、親子ふれあいコンサート等の音楽祭を開催し、子どもからおじいさん・おばあさんまで楽しむ市民交流を図ります。
- 世代間交流や町内会相互の交流を目的に、関係団体と連携し、囲碁将棋などのボードゲームや各種スポーツ大会を開催します。

② みんなで踊ろう夏まつり

関係団体と連携し、ワイワイと楽しい活気にあふれた夏祭りを開催します。子どもからお年寄りまで、自ら楽しむ地域の交流会です。

① がんばる  
次代リーダーの発掘育成

中高生・社会人対象のSDGs勉強会・マネジメントゲームやワークショップなどを行い、将来の豊里を担う若者を育成します。そして、ワークショップで出された提言は地域づくり事業に反映等を行います。また、気運の醸成を見て若者たちの組織化を図り、活性化を支援します。

① ワイワイにぎわい交流基地

お茶を飲んだり談笑しあえる環境を整備し、住民が気軽に集う交流の場を設けます。ここでは、小規模イベントや子育て支援事業を行うスペースとしても活用します。

① 支えあい助けあい  
♥愛いっぱい  
(関係団体との連携強化)

関係団体と連携し、見守り・外出支援・移動販売など、高齢者や一人暮らし世帯の生活支援を行います。

② 地域を守る  
おさんぽパトロール

日頃散歩を行う人たちに、ベスト状の防犯ピブスを着用してもらいます。犬の散歩等個人的活動が、地域の防犯・防災意識を啓発し特殊詐欺や犯罪を未然に防ぐ地域貢献活動に役立ちます。

## [ 第4章 ] 第2次地域づくり計画の行動計画



### 1 地域資源を活かしたまちづくり

#### (1) おいしい豊里プロジェクト

事業名	事業内容	関係機関
おいしさいっぱい 軽トラ市  H27～継続事業	新鮮な地元産農産物や海産物等を気軽に軽トラックに積み、荷台を店舗にした軽トラ市を開催する。	地元農家、JA、商工会、産直がんばる館

#### (2) 豊里の魅力発掘支援プロジェクト

事業名	事業内容	関係機関
①たいせつな 芸能・食文化 の伝承	①豊里で受け継がれてきた素晴らしい伝統芸能などが、大切に末永く後世まで伝え継がれるよう、文化団体の活動支援を行う。	神楽等伝統文化保存団体、文化協会
	②昔から受け継がれてきた郷土料理「けの汁」の伝承をはじめ、豊里ならではの食文化を掘り起こし、内外にPRしていく。  「けの汁」 H27～継続事業	二ツ屋婦人会、豊里婦人会、文化財保護委員など
②美しく明るい 里づくり  H27～継続事業	豊里を美しく明るく住みよくするため、また、草花を通じて人々の心に潤いと豊かさを求め、花苗を各町内会・関係機関に届け、豊里を「花でいっぱいにする運動」を行う。	町内会、総合支所、小・中学校、幼稚園、保育園、社会福祉協議会など







## 2 心豊かな市民交流を行うまちづくり

### (1) 世代を越えてつながり深める交流プロジェクト

事業名	事業内容	関係機関
①笑顔あふれる 地域交流	①通算21回行ってきた歌声喫茶をはじめ、歌と体操の出前カフェサロンなどの交流会を開催し、明るく楽しく元気な里づくりに取り組む。 H27～継続事業	町内会
	②文化講演会、芸能公演、親子ふれあいコンサート等の音楽祭を開催し、子どもからおじいさん、おばあさんまで楽しむ市民交流を図る。 H27～継続事業	文化協会、幼稚園、保育園、小・中学校など
	③世代間交流や町内会相互の交流を目的に、関係団体と連携し、囲碁将棋などボードゲームや各種スポーツ大会を開催する。	囲碁将棋サークル、体育協会、マイ・タウンクラブなど
②みんなで踊ろう 夏まつり H28～継続事業	関係団体と連携し、ワイワイと楽しい活気にあふれた夏祭りを開催する。子どもからお年寄りまで、自ら楽しむ地域交流を図る。	町内会、商工会、文化協会など

### (2) 豊里の未来は明るいプロジェクト

事業名	事業内容	関係機関
がんばる 次代リーダーの 発掘育成	中高生・社会人対象のゲーム研修※やワークショップ※などを行い、将来の豊里を担う若者を育成する。ワークショップで出された提言は地域づくり事業に反映等を行う。また気運の醸成を見て若者たちの組織化を図り、活性化を支援する。	小・中学校、商工会、JA、消防団、青年会

ゲーム研修…ゲームを通してスキルや思考の成長を促すロールプレイング型の研修

ワークショップ…地域に関わる様々な立場の人々が自ら参加して、参加者同士が意見を出し合いながら進めていく参加型のグループ学習

スケジュール																										
令和2年度												令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度								
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
		● 歌声 喫茶		● 歌声 喫茶				● 歌声 喫茶						歌声喫茶（多目的研修センターを会場に、年数回開催）												
出前カフェサロン（各町内会の要請により、町内会集会所等を会場に、随時開催）																										
イベント内容の検討・開催（各年度、1～2行事を開催）																										
（開催案）文化講演会、大道芸・マジック等芸能公演、親子ふれあいコンサート等音楽祭																										
種目等内容の検討・開催																										
（開催案）○囲碁、将棋、トランプなどのボードゲーム大会 ○グラウンドゴルフ、卓球、綱引きなどのスポーツ大会																										
				● 開 催										● 開 催	● 開 催	● 開 催	● 開 催	● 開 催								
開催時期、場所等開催方法を随時見直しを行い、実施																										

スケジュール																					
令和2年度												令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度			
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
事業内容の検討																					
														ゲーム研修、ワークショップの開催							
														若者たちの組織化							

### 3 安心・安全で住みよいまちづくり

#### (1) やすらぎ「にぎわい交流茶論」プロジェクト

事業名	事業内容	関係機関
ワイワイにぎわい交流基地	お茶を飲んだり談笑しあえる環境を整備し、住民が気軽に集う交流の場を設ける。ここでは、小規模イベントや子育て支援事業を行うスペースとしても活用する。	小・中学校PTA、婦人会、青年会、老人クラブ連合会など

#### (2) 心おだやかに暮らせる里プロジェクト

事業名	事業内容	関係機関
①支えあい助けあい ♥愛いっぱい (関係団体との 連携強化)	関係団体と連携し、見守り・外出支援・移動販売など、高齢者や一人暮らし世帯の生活支援を行う。  見守り事業 H30～継続事業	町内会、民生委員・児童委員協議会、消防署、地域包括センター、社会福祉協議会
②地域を守るおさんぽ パトロール	日頃散歩を行う人たちに、ベスト状の防犯ビブスを着用してもらう。犬の散歩等個人的活動が、地域の防犯・防災意識を啓発し特殊詐欺や犯罪を未然に防ぐ地域貢献活動に役立つ。	町内会、地区防犯指導隊、警察署





[ 参考資料 ]

豊里地域づくり計画策定委員会名簿

No.	氏 名	行 政 区	摘 要
1	佐々木 信 義	保 手	コミュニティ推進協議会 会 長
2	佐々木 伸 雄	新 町	// 副会長・地域づくり部会長
3	今 野 守	下 町	地域づくり部会 地域交流事業部長
4	後 藤 清 亮	保 手	// 地域文化事業部長
5	遠 藤 志 郎	横 町	// 地域コミュニティ事業部長
6	佐々木 絹 子	下 町	// 部会員
7	佐々木 和 広	浦 軒	// //
8	鈴 木 憲 司	竹 花	総務部会 部会員・竹花町内会長
9	阿 部 洋 一	横 町	// // ・横町町内会長
10	伊 藤 富士夫	庚 申	// // ・庚申行政区長
11	佐々木 健 司	保 手	有 識 者
12	千 葉 稔	川 前	//
13	三 浦 京 子	山 根	//
14	佐 藤 敏 子		登米市豊里総合支所
15	佐々木 郁 夫		//
計	15名		

	氏 名	摘 要
事 務 局 5名	佐々木 耕 悦	豊里公民館 館 長 (~R2.3.31)
	伊 藤 隆 敏	// // (R2.4.1~)
	遠 藤 史 絵	// 事務職員
	勝 倉 菜津子	// //
	遠 藤 早 苗	// //
	石 川 清 守	// 集落支援員

豊里は 自然・みのり・人情が 豊かな里

だから この生まれ育ったまちで ずっと暮らしたい  
もちろん

子どもにも この町のよさをもっともっと分かり  
そして ここで元気に住んでいってほしい



## 第2次豊里地域づくり計画

発行：令和 2 年 4 月

発行者：豊里コミュニティ推進協議会

宮城県登米市豊里町小口前 80 番地

制作：豊里地域づくり計画策定委員会